

紅葉の道志縦走 鳥の胸山～菰釣山

実施日 2018年11月17日(土)～18日(日)

天候 晴れ

リーダー 瀧澤 きよの

参加者 白石恵美子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、瀧澤きよの、山田千恵子 計6名

費用 車760円 代500円

計1,260円
タイム 11/17 高尾南口(8:00)道の駅道志(8:50)林道終点(9:15)鳥ノ胸(10:38~10:55)雑木ノ頭(11:38~12:00)平指山(12:20)浦安峠(13:00)大界木山(14:10~14:25)城ヶ尾山(15:00)菰釣山避難小屋(15:35)泊
11/18 菰釣山避難小屋(5:25)菰釣山(5:57)縦の木沢の頭(6:05~6:15)平指山(10:36~10:50)平野(12:00~13:52)中山・道の駅道志(14:27)

11/17 16日夜の天気予報で予報土も(@@)の晴天なり。Iさんのご厚意でマイカーにて高尾南口から青空の道志へ。途中青根のガケ崩れで迂回し25分遅れでYさんと道の駅道志でドッキング。

橋を渡り、遊歩道を林道終点迄工事
中の左の登山道を登ります。久々の肩の荷と胸突き八丁の急登を鳥ノ胸山まで赤テープに沿って山頂です。



菰釣、富士山が素晴らしい。

道志の山々を眺めアップダウン繰り返し雑木ノ頭で昼食。雑木林の中涼しく、肩を休め、水が美味しい。

僅かで、平指山から急下り浦安峠から50m程下り崩れかけた支柱、界木山の対角線上の崩れを登り点線ルートの急登を分岐の所迄、ザックデポで大界木山山頂へ。



写真を撮り三人の若いパーティと今日の宿、菰釣山避難小屋で会う事で下り、Lの勘違いで分岐一本間違い、下り返して甲相国境尾根のアップダウンを城ヶ尾山からブナ沢の頭は、ブナ林の落ち葉の気持の良い尾根歩きで山の下
の平な所が避難小屋で、すでに三人のパーティは酒盛最中。

こぶし会もカレーライス、ポテトサラダ、鱈の干物を焼き皆時さんのご厚意の酒の肴、素晴らしい夕食です。山の話、等々。雪は降らず窓から月を見て八時就寝。

11/18 4時30前には起床。風無し。カレーライスを食べ5時25分出発。ヘッドライト装着。ガスが立ち込める中、30分菰釣山山頂。



日の出はまだですが雲海が美しい。ブナ林の稜線はアップダウンの繰り返し、痩せ

尾根や台風での倒木、なんていっても階段の厳しい長いアップダウン。縦の木沢ノ頭ではベンチあり、ソーラありすっかり明るくなった山頂で、雲海を堪能写真を撮り、又一気のアップダウンもようやく終焉です。

高指山はカヤトの原で山頂はベンチあり道志の村並み、山中湖を見て時間調整兼昼食。

ここで菰釣山避難小屋の三人と会い、ゆっくり下り切り通しの分岐をまっすぐに舗装道路の両脇はバブルの名残のグラウンドを見ながら、平野に進みます。

立派なロードサイクリング施設でバスを待ち中山で下車。

重いリュックサックを背負いの山行でしたが、道志の湯で温泉につかり、天気にも恵まれ、避難小屋泊も暖かく、道志アルプスを完歩出来ました。

参加の皆様ありがとうございました。又、やりたいな-と思いました。又、宜しく願います。

(記・瀧澤きよの)
(写真提供・石原 勝正)

